

12 その他の事業

実施事業	笠岡市友好握手都市締結20周年記念事業（協働のまちづくり課）
総事業費	5,081,077円
ふるさと納税充当額	632,300円

笠岡市が友好握手都市を締結するマレーシア・コタバル市との締結20周年記念事業として各種交流事業を行った。実施にあたっては、笠岡市友好握手都市締結20周年記念事業実行委員会（会長：吉岡洋介氏）を組織し、次の3事業について実施しました。

（1）マレーシア・コタバル市友好親善訪問事業

- ①訪問期間：令和元年7月3日～7月8日
- ②訪問先：マレーシア・コタバル市，クアラルンプール
- ③訪問団人数：58名（笠岡市長，笠岡市議会副議長等）
- ④主な行程：ジャパンフェスティバル参加，日本庭園オープニングセレモニー参加，コタバル市役所表敬訪問等

（2）マレーシア・コタバル市友好親善訪問団受入事業

- ①訪問期間：令和元年10月16日～10月21日
- ②訪問先：日本国内（笠岡市，倉敷市，岡山市等）
- ③訪問団人数：45名（ケラント州副知事・地方自治大臣，コタバル市長等）
- ④主な行程：学校交流（岡山龍谷高等学校，笠岡西中学校），友好握手都市締結20周年記念式典，笠岡市役所表敬訪問，U-15サッカー親善友好試合，カブトガニ博物館視察（市内中・高校生による英語通訳ボランティア），その他市内企業・施設等視察見学

（3）コタバル市との友好握手都市に関する番組制作協力事業

- ①放送日：令和2年1月11日（土）16:30～17:00
- ②番組名・放送局：「友好の絆 20年 笠岡市とマレーシア・コタバル市」（RSK山陽放送）
- ③番組内容：友好握手都市締結の交流・発展の経緯，20周年記念事業の紹介

実施事業	障害者等就労奨励補助金（地域福祉課）
総事業費	6,371,200円
ふるさと納税充当額	43,000円

障がい者等の就労意欲を高め、地域での自立した生活を支援するため障がい者等が就労した施設等に補助金を交付します。

実施事業	特殊詐欺等被害防止対策事業（協働のまちづくり課）
総事業費	30,000円
ふるさと納税充当額	30,000円

令和元年度の岡山県内の特殊詐欺被害額は約2億2,000万円と高額であり、笠岡市内でも実際に被害に遭った人がいるなど、高齢者を狙った犯罪は後を絶たない状況です。

こういった特殊詐欺被害を防止するため、特殊詐欺の入り口となる犯行電話に対して、警告音声を発したり、通話の自動録音機能を有する電話機の購入に対して補助金を創設しました。

実施事業	住宅新築助成金（定住促進センター）
総事業費	109,500,000円
ふるさと納税充当額	30,000円

市内へ住宅を新築する子育て世代を対象に、住宅建築に係る工事契約日の年齢が満40歳以下等、一定の条件を満たしている人に対し、建物建築費用の1/10に相当する額を助成金として交付します。さらに中学生以下の子ども1人につき10万円を加算します（最大30万円）。

【令和元年度交付実績】

88件 101,100,000円（内子どもの加算131人）

※令和2年1月1日から要綱を改正

【旧】 令和元年12月認定分まで

建築費用：最大100万円

子の加算：最大30万円

住所要件：なし

↓

【改】 令和2年1月認定分から助成金の額、住所要件改正

建築費用：最大70万円

子の加算：最大30万円

住所要件：市外からの転入者のみ対象

実施事業	地域農業再生協議会補助金（農政水産課）
総事業費	718,000円
ふるさと納税充当額	22,000円

笠岡市内において、近年農業者の減少や、耕作放棄地の増加が問題になっています。笠岡の農産物の魅力を知っていただくために、PR活動を行いました。（夏にはちみつ、卵を使ったケーキ、ビール。冬に牛肉、野菜、もち麦、いちご。計2回）

また、耕作放棄地対策として市民の方に貸し出している草刈機や竹の破碎機について、刃の交換を行いました。これにより、利用者に安全に利用していただくことが出来ました。

